

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	中耳奇形の分類内訳と術後成績 (東北耳科研究会 多施設共同研究)			
2. 対象患者	下記期間に共同研究施設において中耳奇形に対して手術を行った症例のうち、カルテ閲覧により手術の内容や手術後の経過を把握できる症例を対象とします。研究全体では254例、当院では15例の予定です。			
3. 対象となる期間	2008年 1月 1日 ~ 2018年12月31日			
4. 実施診療科等	耳鼻咽喉科			
5. 研究責任者	氏名	佐々木亮	所属	耳鼻咽喉科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	研究責任者:伊藤 吏(山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座准教授) 共同研究実施機関の名称及び責任者: 岩手医科大学耳鼻咽喉科 平海晴一 秋田大学耳鼻咽喉科 小泉 洸 東北大学耳鼻咽喉科 山内大輔 仙台中耳サージセンター 湯浅 有 福島医科大学耳鼻咽喉科 今泉光雅 新潟大学耳鼻咽喉科 高橋邦行 順天堂大学耳鼻咽喉科 高田雄介			
7. 研究の意義	中耳奇形(耳小骨奇形)は比較的稀な疾患であり、まとまった症例数を解析した中耳奇形の分類や術後成績についての報告は少ない現状にあります。そこでわれわれ東北耳科研究会では、多施設で共同し中耳奇形症例の登録を検討しており、現在計254例の症例データが揃う見込みです。この症例数は本邦の報告では最大の症例数であり、海外でも有数の			
8. 研究の目的	今回この中耳奇形の手術成績を論文として本邦・海外へ発信することを目的とします。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	2008年1月1日～2018年12月31日に研究参加施設で中耳奇形の診断のもと手術を受けられた患者様に対してカルテを閲覧することにより情報を収集します。収集する情報は、年齢・性別・中耳奇形の内訳・手術の内容・手術後の聴力です。この収集した情報を氏名や住所、電話番号など個人を特定できる情報は含まない形で、患者様の個人情報とは関係のない番号(識別コード)を付けて管理し山形大学へ提出します。各施設より集まったデータを山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座にて解析します。			
10. 個人情報の保護	カルテより得た情報は個人を特定できる情報を削除して、どの患者様の情報であるかが直ちに判別できないような形でデータベースに入力します。情報を保存するコンピューターは他のコンピューターと切り離されたコンピューターを使用し、鍵のかかる部屋にて厳重に管理します。			
11. 利益相反に関する状況	研究代表者および共同研究者は資金や便宜の提供は受けていませんので利害の衝突は起こりません。なお、この研究の利害関係については、弘前大学臨床研究利益相反マネジメント委員会へ届出ております。本研究は我々の研究グループによって公正に行われます。			
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座 佐々木亮			
	電話	0172-39-5099	FAX	0172-39-5100